

【独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構】

令和6年度第3四半期における公益法人等への会費支出の状況

	交付先法人名称	名目・趣旨	交付額 (単位:円)	支出先法人が定める 会費一口当たりの 金額、もしくは最 低限の金額 (単位:円)	交付日等 (支出決定日)	支出の理由等
1	(公社)土木学会	年会費(特別会員1級B)	300,000	1口 300,000	5/27	当該学会は、土木技術全般に渡って他の機関にはない調査研究や標準等の作成を行っており、機構は鉄道構造物の設計、施工等の実施にあたり、それら成果・情報を機関誌「土木学会誌」や学術講演会、シンポジウムを通じて得ることが必要なため。
2	(公社)日本監査役協会	年会費(法人会員)	100,000	1名 100,000	5/27	当該協会は、監査役の監査方法等の調査研究等を行っており、機構は監査業務を行うにあたり、それら成果・情報を定期刊行物や講演会等を通じて得ることが必要なため。
3	(一社)日本トンネル技術協会	年会費(D会員)	180,000	1口 180,000	5/27	当該協会は、トンネル技術に特化した調査研究を行っており、機構は鉄道建設に係るトンネルの設計、施工等の実施にあたり、それら成果・情報を協会誌「トンネルと地下」や講演会等の場を通じて得ることが必要なため。
4	(一社)日本内部監査協会	年会費(正会員)	100,000	1口 100,000	5/27	当該協会は、内部監査についての理論及び実務の研究、並びに内部監査の品質及び内部監査人の専門的能力の向上を推進しており、機構は監査業務を行うにあたり、情報収集及び研修受講を通じて内部監査の品質向上を図ることが必要なため。
5	(一財)GRI財団	年会費(一般会員)	100,000	1名 100,000	7/2	当該学会は、当財団が様々な機関から収集・分析した関西圏の地盤情報を提供しているデータベースであり、北陸新幹線高度化の計画・調査を進めるにあたり必要な地盤情報が必要なため。
合計			780,000			